





稲荷第一小学校 学校だより13号 令和5年 3月24日

※学校ホームページもぜひご覧ください → http://www.magokoro.ed.jp/inaridai1-e/

令和4年度「自分からのあいさつ」達成 92.2%

今年度の数値目標は3つ。「自分の考えをつくって80%」「自分からのあいさつ80%」「学年の課題 (体力テスト) +5%」でした。第2回学校生活アンケートの結果から最後に全児童・全職員で努力することを一つ決めました。それは「自分からのあいさつ」を上げることです。自分からあいさつができますかの問いに対し、1月できると回答した児童は48.8%。3月は61.3%でした。ややできると合わせると92.2%となりました。教師の意識が変われば子供の意識も変わるというよい例となりました。引き続きまして、次年度へとつなげていきます。なお、地域でのあいさつについては未だ課題となっておりますので、出会った時に声が出るかどうか、声を掛けていただけますと有難いです。最もうれしかったのは、児童の98.1%は自分からあいさつができるようになりたいと回答しているということです。数字が現実となるよう指導を続けていきます。今年度も大変お世話になり、ありがとうございました。学校生活アンケートの詳細はHPをご覧ください。

修了式にて【1年間を振り返って】

1年児童

とくにがんばったことは、こくごでならったかん字をおぼえることです。かん字ははじめてならったのでむずかしかったです。おうちの人や先生にじょうずにかくコツをおしえてもらってたくさんれんしゅうをしました。ぜんぶおぼえることができてがんばってよかったです。

つぎに、一ばんたのしかったことは、えんそくです。そこでアシカイルカショーを見たり、大きな水そうにいるきらきらしているさかなを見たりしました。イルカがジャンプして、てんじょうにあるボールを口でタッチしたところがかっこよかったです。

もうすこしで2年生になります。2年生の行事 やおべんきょうもたのしみです。そしてまた、お ともだちや先生とがんばりたいです。 4年児童

ぼくは4年生でがんばったことが二つあります。

一つ目はがんばりテストです。テストははんいが出ると家で何度も練習を繰り返します。お母さんに丸付けをしてもらったり、わからないところも教えてもらったりして本番をむかえます。中略さいしょはわからない問題も何度も練習することで分かるようになるのでがんばってよかったなと思いました。

二つ目は大きな声であいさつをすることです。 その理由は、校長先生のあいさつがとても大きくて元気な声で、ぼくはそのあいさつにとてもパワーをもらったからです。中略大きな声であいさつすると周りが明るくなって気分が晴れて毎日気持ちよく過ごせました。5年生になったら下級生のためになる委員会活動をがんばりたいです。



令和4年度修了式

1年生と4年生による作文発表をはじめ、294名できたことが増え、成長できた1年となりました。校長からは「続けることができた(夢)につながる」話があり、年度末最後に自分からのあいさつができるようになった児童をたたえました。式の最後に全児童・全教職員が体育館中に響く声でお互いに感謝の気持ちを伝え合う式となりました。